

全体	No.35
個別	007-01

平成26年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 ・ し い た け 課
-----	-----------------

No.	総合計画	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち												
	の区分	施 策	産業基盤の整備・充実												
	項 目	対馬椎茸”やる倍”ナバダス計画総合対策支援事業													
	内 容	<p>『対馬椎茸”やる倍”ナバダス計画』に基づき、計画的にしいたけ振興策を図ります。</p> <p>①生産者のやる気を倍増 価格の安定化(生しいたけ安定価格買取)</p> <p>②生産量を倍増 作業の効率化(生産団地・省力化機械器具導入、種駒補助制度)</p> <p>③系統(全農市場)外出荷量を倍増 分業化・安定供給(量、品質、納期)に向けたルールづくり</p>													
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大型生産団地導入支援 1団地 ○品質向上基盤施設導入支援(乾燥機リース) 3台 ○しいたけ生産推進 種駒補助2,000万個 原木補助30万本 ○新需要創出支援 物産展20回 調理方法開発・発信1式 ○しいたけ生産者後継者 3名 選別作業員 7名 ○生産量 乾80トン 生80トン <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生産量 乾120トン 生200トン ○生産額 4億7千万円 													
	達成時期	平成31年3月													
スケジュー ル	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	マイスター活動支援事業								←	→	←	→	←	→	
	大型生産団地導入支援事業				←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	
	品質向上基盤施設導入支援事業				←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	
	しいたけ生産推進事業(種駒補助・原木補助)								←	→	←	→	←	→	
	新需要創出支援事業				←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	

全体	No.36
個別	007-02

平成26年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 ・ し い た け 課
-----	-----------------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
		施 策	環境王国の樹立に向けた低炭素型社会の構築											
	項 目	市有林整備の推進による循環型森林資源活用のためのオフセット・クレジット提案事業												
	内 容	<p>【市有林整備】 市有林及び分収林の森林整備を推進します。</p> <p>【J-VER制度関係】 市有林間伐による二酸化炭素吸収量のクレジット化と販売促進を行います。</p> <p>【基金の活用】 民有林を含め、森林整備促進のための新たな財源として活用します。 また、森林づくり基本計画及び伐採ガイドラインの実行施策への財源として活用します。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>【市有林整備】</p> <p>①森林整備面積：16ha（利用間伐） ②路網整備：L=3,000m</p> <p>【J-VER制度関係】</p> <p>①クレジット売買のための企業訪問やイベントへの参加（5回） ②クレジット販売：100t-CO2（収入金：800千円） ③新規契約件数：3件</p> <p>【基金の活用】</p> <p>①ツシマヤマネコの森林づくり事業委託料（1,500千円） ②森林環境に配慮した森林整備補助金（2,500千円）</p> <p>【達成年度】 ・同 上</p>												
	達成時期	平成27年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	①森林整備（利用間伐及び路網整備）													
	②企業訪問、マッチングイベントへの参加													
	③基金事業													

全体	No.38
個別	007-04

平成26年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 ・ し い た け 課
-----	-----------------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち																							
		施 策	地場産業の振興と観光との連携																							
	項 目	学校給食地場農林水産物導入事業																								
	内 容	学校給食での地場農林水産物利用に係る食材供給について、特産・推奨品である椎茸・あか牛・野菜及び水産物購入への支援を行います。																								
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>農林水産物の需給システムを構築します。</p> <p>【達成年度】</p> <p>学校給食に地場産品を使用する割合：重量比</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">ミニトマト</td> <td style="text-align: right;">80%</td> </tr> <tr> <td>アスパラガス</td> <td style="text-align: right;">80%</td> </tr> <tr> <td>さつまいも</td> <td style="text-align: right;">80%</td> </tr> <tr> <td>しいたけ</td> <td style="text-align: right;">100%</td> </tr> <tr> <td>米</td> <td style="text-align: right;">50%</td> </tr> <tr> <td>主要4品目（馬鈴薯、人参、玉葱、きゅうり）</td> <td style="text-align: right;">30%</td> </tr> </table>													ミニトマト	80%	アスパラガス	80%	さつまいも	80%	しいたけ	100%	米	50%	主要4品目（馬鈴薯、人参、玉葱、きゅうり）	30%
ミニトマト	80%																									
アスパラガス	80%																									
さつまいも	80%																									
しいたけ	100%																									
米	50%																									
主要4品目（馬鈴薯、人参、玉葱、きゅうり）	30%																									
	達成時期	平成27年3月																								
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月													
	需給システムの検討																									
	給食への導入																									

全体	No.39
個別	007-05

平成26年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	水 産 課
-----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
	の区分	施 策	かけがえのない自然環境の保全											
	項 目	「海洋保護区の設定」												
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> 水産資源の持続的利用と伝統的な漁業の継承を図るために「海洋保護区」の設定を目指します。設定推進協議会は、科学的根拠に基づく科学委員会の答申を検討し、区域の設定や区域内の資源管理計画を策定し、対馬版海洋保護区設定案を作成し、戦略会議により国や県などに働きかけて対馬らしい海洋保護区の設定を目指します。 												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○設定推進協議会・専門委員会・戦略会議・科学委員会の組織の見直しをします。 ○管理計画作成委員会・魚種漁法別分科会を設置します。 ○設置推進協議会2回、管理計画作成委員会1回、魚種漁法別分科会2回開催予定です。 ○CATVを活用した対馬市海洋保護区PR番組の制作と放送をします。 ○海洋保護区設定に関連する国内法、国際法の整理を行います。 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海洋保護区」の設定 												
	達成時期	(未定)												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	設定推進協議会				○			○						
	管理計画作成委員会							○						
	魚種漁法別分科会							○				○		
	海洋保護区PR番組の制作と放送							○	○	○	○	○	○	
	関連法の整理													

全体	No.40
個別	007-06

平成26年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	水 産 課
-----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む											
	の区分	施 策	地場産業の振興と観光の連携											
	項 目	「対馬食通祭の開催」												
	内 容	<p>・島内では、対馬産の素晴らしさが島民に理解されておらず、島外においては、対馬産の露出が少ないため知名度も低い状況です。第一次産業の再興を図るためには、地産地消の拡大及び対馬産の需要度を高める必要があります、そのため新鮮な魚や旬な農産物が本土より安く、豊富に食べることができる島の魅力を島内外に広めることが必要となっています。その一環として、対馬市産物消費拡大推進事業を展開します。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】 ○第一次産業と観光の融合を目指すため、今年度も、対馬の農水産物の消費拡大と島のPRを行うため3ヶ月間イベントを実施します。期間中はオープニング、中間、エンディング、期間中のイベントと、4つのイベントを開催します。</p> <p>【達成年度】 ・同 上</p>												
	達成時期	平成27年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	実行委員会			←————→										
	食通祭オープニングイベント								←→					
	食通祭中間イベント									←→				
	食通祭エンディングイベント										←→			
	食通祭期間中イベント								←————→					

